

主な内容	
2	面 美しく咲かせよう！ 私たちの桜「えどがわ桜守」募集 都営住宅入居者募集
6	面 40歳未満の方を対象に区民健診が始まります
8	面 くすのきカルチャー教室生徒募集

発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

生活の知恵や工夫で

ごみの減量に取り組みましょう

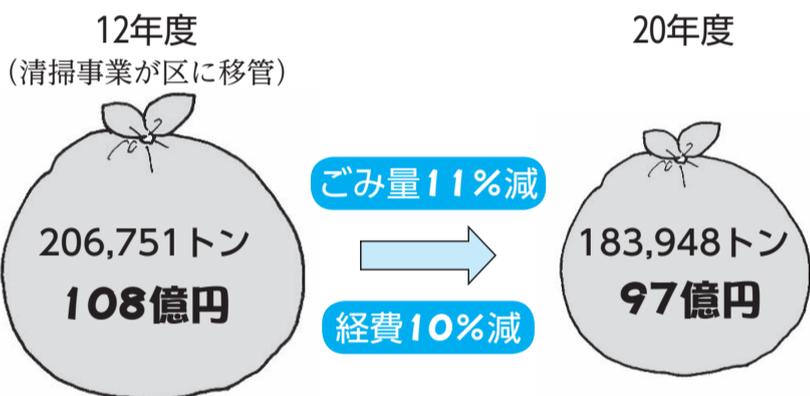


江戸川区ごみ減量・リサイクル推進キャラクター「くるん」

区では、清掃事業が23区に移管された12年度を基準として、「33年度までにごみ減量20%」を目標に掲げ、マイバッグ運動や容器包装プラスチックの資源化などに取り組んでいます。

一人ひとりがごみの減量に心掛け、環境に配慮した社会を目指しましょう。 ☎ ごみ減量係 ☎(5662)1689

ごみ量とごみ処理経費の推移



ごみを減らすことでこんな効果が！

◆環境負荷の少ない循環型社会の形成

ごみの減量と資源の有効利用に努めることは、環境にやさしい社会づくりに大きく貢献します。また、ごみの運搬・焼却の際に排出するCO₂（二酸化炭素）を削減できます。

◆埋立処分場の延命

埋立処分場の利用期間は、およそ50年と推計されています。ごみを減らせば、より長く使うことができます。

◆税の有効活用

ごみを減量することで処理費用を削減できれば、その分をほかの施策の費用として活用することができます。

正しく分別して、ごみを減らそう！

燃やすごみの中には、まだ資源となる容器包装プラスチックが混ざっています。汚れを取り除いて資源として出すことでリサイクルができ、ごみの減量にもつながります。



ごみの減量につながる生活の工夫

買い物をするときには、ごみになる不要なものはもらわずに、1人1日100グラムのごみの減量を目指しましょう。

◆バラ売り商品を買いましょ



ポリ袋1枚あたり5gの減量

◆マイバッグを利用しましょ



レジ袋1枚あたり10gの減量

◆過剰包装や不用な割りばしなどは断りましょ



包装紙1枚あたり20gの減量

◆買い過ぎ、作り過ぎに注意しましょ



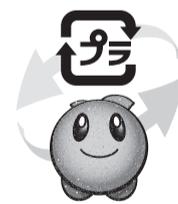
食べ残しがなくなれば、生ごみが約30%の減量

●そのほかの取り組み例

- ◆使い捨ての商品は、なるべく使わないようにしましょう。
- ◆古着を小物入れなどに作り替えて再利用しましょう。

ごみ減量講演会

- 日 2月27日(土)13時30分～15時
- 場 グリーンパレス 5階孔雀
- 内 「プラスチック製容器包装 どうしてリサイクル? こうしてリサイクル!」
- 人 70人(申込順)
- 師 プラスチック容器包装リサイクル推進協議会・野口博子
- 申 電話で、ごみ減量係 ☎(5662)1689



江戸川区長 多田正見

子どもたちは、多くの人の関わりの中で様々な影響を受け、あるいは学びながら成長します。しかし、少子化が進み、家庭と学校の往復という狭い社会の中で、人との付き合いが限られてきていると言われることもあります。確かにかつては兄弟も多く、祖父母も同居するなど、子どもたちを取り巻く人間関係は多彩でした。今、育ちゆく子どもたちのために、できるだけ多くの人とふれあえる機会を、社会として創り出していくことが大切です。その思いで始めたのが、すくすくスクールです。大人たちが持つ知識や経験を教わりながら、その奥にある人としてのあり方や、人と付き合う上でのルール、マナーを学ぶ最良の機会となります。全校で実施して丸5年になります。地域のみならず、熱意により、大きな成果を上げています。今回、その実績が認められ、全国4自治体の一つとして「地域づくり総務大臣表彰」を受賞しました。

作家の島崎藤村はその作品の中で、自身の成長を例え、記述しています。「私は若い頃、大したものを持っていませんでした。せいぜい銀貨か銅貨です。しかし、長い人生を振り返ってみると、様々な人との出会いを通して、それらはすべて金貨に変わっていました」。



美しく咲かせよう！ 私たちの桜 「えどがわ桜守」募集

身近にある桜を一緒に育てていきましょう

区は、住みよい環境をつくるため「ゆたかな心地にみどり」を合い言葉に区民のみなさんと40年にわたり緑化運動を進めてきました。中でも桜は、小松川千本桜をはじめ、区内に多くの名所があり、総数は1万5000本に



介護保険料の納め忘れはありませんか

みなさんの介護保険料が介護を支えています

現在、区内には、介護保険を利用して介護サービスを受けている方が約1万6000人います。介護が必要になった方が



介護保険サービスの利用状況を郵送でお知らせします

利用した介護保険サービスの種類や費用を、2月上旬に郵送でお知らせします。

電話または区ホームページから

桜の様々な知識を学ぶ講座を開催します。

3月5日(金)9時から

3月1日(月)までにごわ桜守に登録した方のうち、希望する30人(申込順)

詳しくは、3月1日までに登録した方全員にお送りする案内をご覧ください。

みどりの推進課

5662-6738

ご自宅を訪問したりすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

滞納すると

保険料の滞納状況に応じて、介護保険のサービスを利用する際に、保険給付の制限(保険給付額の償還払い化や自己負担割合の引き上げなど)を受けてしまいます。

介護保険課相談係

5662-0827



介護保険課指導係

5662-0892

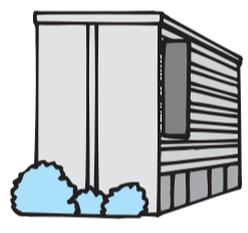
都営住宅入居者募集

募集内容

- ①ポイント方式1290戸(ひとり親(父子・母子)世帯、熟年者(60歳以上)世帯、心身障害者世帯、多子(18歳未満3人以上)世帯、特に所得の低い一般世帯、車いす使用者(6歳以上)世帯)
- ②単身者向け226戸(昭和31年4月1日以前に生まれた方、身体障害者手帳1〜4級の方、愛の手帳1〜4度の方、精神障害者保健福祉手帳1〜3級の方、一時保護などを受けてから5年以内の配偶者暴力の被害者、生活保護等受給者など)

主な申し込み資格

- ▽都内に引き続き3年以上居住している20歳以上の方(20歳未満の既婚者を含む)
- ※①の車いす使用者世帯は申込日現在、都内に居住していれば申し込みができます。
- ▽原則として、申し込み時の同居親族と一緒に申し込むこと
- ▽入居予定者全員の合計年間所得が基準内にあること
- ▽住宅に困っていること



江戸川区ファミリークラブ東葛西 追加登録メンバー募集

農業者による耕作指導のもと、本格的な農業を体験できる「江戸川区ファミリークラブ東葛西(東葛西8〜15)」の追加登録メンバーを募集します。

登録(5年間有効)していただき、空きが出た場合に入園できます。

区内在住の方若干名(抽選)

自家所有者は原則不可
詳しくは募集案内をご覧ください。

申込書配付期間
2月1日(月)〜10日(水)
※土・日曜を除く。

申込書配付場所
区役所区民課・各事務所庶務係 ほか

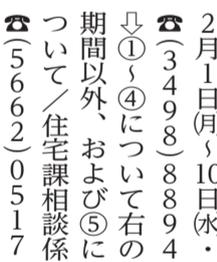
◎5は、住宅課相談係(区役所北棟2階)でのみ配付。

◎2月6日(土)〜7日(日)は、9時30分〜17時に都庁第一本庁舎1階北側東京観光情報センターおよび東京都住宅供給公社募集センターで配付。

送(必着)
2月15日(月)までに郵送

東京都住宅供給公社
0570-0108

10日(水)〜10日(水)・2月1日(月)〜10日(水)・3月4日(土)〜8日(水)・4日(土)〜8日(水)について右の①〜④について右の期間以外、および⑤について住宅課相談係



※区民農園を利用している方は申し込みできません。

※複数の家族によるグループ申し込みはできません。

※耕作指導・農具利用料、種・苗・肥料・水道ごみ処理代を含む。

ハガキに代表者の

西葛西図書館ギャラリー (会議室利用)の申込方法が「えどねっと」に変わります

4月1日(木)から、施設予約システム「えどねっと」で、予約申し込みを受け付けます。

主な変更点 ①事前の登録が必要/②予約受付・空き状況の確認はインターネットなどで24時間可能/③抽選はインターネットで実施/

西葛西図書館
05658-0751

デイジー録音図書製作講習会

視覚障害者のために、アナログやデジタルによる録音図書をパソコンで編集し、1枚のCDに変換するボランティアの養成講座です。

3月2日(火)・3日(水) 10時〜16時(全2回)

中央図書館
自宅でパソコンの作業が可能で、講習会終了後、ボランティアとして活動できる区内在住または在勤の18歳以上の方25人(申込順)

8000円(資料代)
2月2日(火)〜13日(土)の9時〜17時に電話で、ボランティアセンター 05662-7671

子どもの社会参加・応援ゼミナール「家族ができることを考えよう」

ニート状態にあるお子さんをどのようにサポートしていけばいいのか、講師や保護者同士で語り合いながら、家族でできることを考えます。

2月24日(水)・3月10日(水)18時〜20時(全2回)
タワール船堀3階産業振興センター

ニート状態にある家

生ごみ堆肥の先進地見学バスツアー

生ごみ堆肥化と水の浄化に取り組み「取手緑の会」や施設を訪問します。

2月17日(水) 茨城県取手市 ※葛西・一之江・JR小岩駅集合。

40人(抽選) 3000円(交通費) 昼食代ほか) えどがわエコセンター

一之江名主屋敷昔ばなしの会

囲炉裏を囲んで昔ばなしに耳を傾けませんか。

2月13日(土)11時~12時 一之江名主屋敷

「かみがない」「鬼は内」ほか 5歳以上の方30人(申込順) 維持協力費1000円(中学生以下無料)

篠崎文化プラザの講座 「アロマでフェイスアップ」

2月12日(金)10時30分~12時

アロマオイルを使った顔と頭のセラライトケア 20人(申込順) 2000円 山田信子

21年度 熟年文化祭

熟年者が日頃の活動の成果を発表します。

2月9日(火)・10日(水) 9時~16時 総合文化センター



芸能部門(唱歌や踊りの披露/作品部門(絵画・書道・手芸・工芸)などの作品展示/俳句・短歌部門(俳句・短歌の展示/健康相談コーナー/お茶席コーナー(無料)ほか

篠崎ポニーランド 装蹄師のお話

馬にとつての靴屋・装蹄師の仕事を見学します。

2月11日(祝)10時~11時30分 小学4年生以上の方20人(抽選) 篠崎ポニーランド

講演会 「短歌の友人〜短歌の『読み方』と『詠み方』」

短歌やエッセイでおなじみの歌人・穂村弘さん(写真下)の講演会です。

2月20日(土)14時~16時 中学生以上の方70人(申込順) ※未就学児は入場できません。



コラボ産学官参加大学による第2回研究成果発表会 「環境技術・エネルギー」「食品」

各大学の研究成果発表のほか、大学の先生方との技術相談、事業所同士の情報交換や交流ができる、事業所向けの発表会です。

2月16日(火)13時~18時 100人(申込順) 江戸川区ほか

えどがわ区民ニュース 2月1日号放映中!

- 特集 すこやかな成長を願って~地域で育てる江戸川区の子どもたち~
- ビデオレポート ・二十歳の軌跡 平成22年江戸川区成人式 ・おいしさいっぱい 栄養いっぱい 江戸川区の小松菜

CATVで放送中! 江戸川ケーブルテレビ アナログ⇒9チャンネル/デジタル⇒111チャンネル(10時から/19時から/24時から) ケーブルビジョン葛西 アナログ⇒5チャンネル/デジタル⇒111チャンネル(1日8回) ※曜日・時間により番組内容が異なります。 えどがわ区民ニュース Broad Band http://www.news.city.edogawa.tokyo.jp/

●中学生のみなさんへ 「素敵な本の世界」へと 散歩に出かけてみませんか

あなたには、友だちやお父さん、お母さん、まわりの人に紹介したい本が何冊ありますか。1冊でもあればすばらしいことです。

ある小学校で「読書の楽しさやおもしろさや楽しさを経験するための...」というテーマを一生懸命考えました。その発表を少し紹介します。

一つ目は、「読書の楽しさとおもしろさはどんなことですか?」です。「続きが気になる」「脳が活発に動いている気がする」「作文が上手に書けるようになる」などの意見が出ました。

二つ目は、「読書をしたくない人はどんな理由があるのでしょうか?」です。「ほかのことに夢中で読書に興味が無い」「友だちと遊ぶほうが好き」「文字ばかり読むのが苦手」「本は読みたけれど時間が無い」などの理由が挙がりました。

また、「みんなに本を読んでもらうにはどうしたらよいのか?」についていろいろなお話を考えました。

「読んだ本の好きな場面や台詞を、読んでほしい人に紹介する」「頭のなかで想像しながら楽しく本を読む。すると、多くの人が本とふれあえる。最初は字の書いてい



ない絵本だけを見て、文章を想像しながら読む「毎日10分ずつ続けて読む。すると、みんなが本を好きになる。」

「週一回、みんなが話し合った本をテーマに「おすすめの本新聞」を作る。すると、紹介された本が読みたくなるし、新聞を作る人はまとめる力がつく。」

さて、あなたはどの作戦が、みんなを本好きにすると思いますか。

私たちは「読書」をすることで、自分の心の中に残しておきたい言葉を見つけ、その言葉を宝物にします。みなさんもたくさん心に残る言葉を探して「本の世界」へ出かけましょう。

保護者の皆様へ、最近では親子で同じ本を読んでも感想を語り合う「家読」も広がっています。読書は、言葉を通じて、感性を磨き、表現力を高め、人生をより豊かに生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。「読書」を生活リズムの一部にしませんか。

(教育委員会)

ありがとうございました 寄付

- 《社会福祉事業に》
- ♥篠崎サークル1400円=リサイクルフリーマーケット収益の一部
- ♥サタデーネット1万円=区民まつり売り上げの一部
- ♥江戸川茶華道サークル連合会3万1070円=葛西まつり喫茶コーナー売り上げ
- ♥葛西地区ママさん卓球愛好会1万1250円=葛西まつり模擬店売り上げ
- ♥江戸川校友会2万円=同上
- ♥やわらぎ会1万1110円=同上
- ♥江戸川区更生保護女性会1万円=区民まつりバザー売り上げの一部
- ♥KoSAC1万5389円=1万円募金
- ♥第16回松江コミュニティ会館文化祭実

- 行委員会1万3517円=文化祭売り上げの一部
- ♥(有)ゆいまーる味噌一之江店1万円=店の売り上げの一部
- ♥櫛日冠5万5000円=第13回ウエルライフファミリーゴルフ大会チャリティー募金
- ♥大藤興業(株)18万2891円=安全衛生協議会チャリティー募金
- ♥小岩ふしぎな花倶楽部5550円=小岩アーバンプラザ展示ギャラリー体験コーナー売り上げ
- ♥東栄信用金庫江戸川支店4450円=中央・一之江ふるさとまつり収益
- ♥カラオケあさり会3万7000円=チャリ

- ティーカラオケ募金
- ♥中央くすのきカルチャーセンター生徒有志一同3938円=善意の箱に寄せられた浄財
- ♥くすのき臨海二丁目かもめ会1万1016円=アルミ缶回収の収益
- ♥愛国学園短期大学3670円=学園祭バザール売り上げ
- ♥ボランティアグループひまわりウェーブ1万932円=福祉の一助に
- ♥(有)北米商会従業員一同2万730円=同上
- ♥江戸川中央商店会2万円=商店会まつり会場提供による区へのお礼
- ♥北篠崎二丁目自治会1万4244円=区民

- まつり模擬店収益の一部
 - ♥中央図書館ボランティア本の会3000円=お茶代を貯めたもの
 - ♥小岩第三中学校PTA2万円=北小岩まつり売り上げの一部
 - ♥ピンクッション'91 5000円=一之江コミュニティ会館まつり売り上げの一部
 - ♥小島町親睦ゴルフ会1万5000円=ゴルフコンペ寄附金
 - ♥歌友会11万3842円=チャリティーカラオケ発表会の募金箱に寄せられた浄財
- ◇ ◇ 敬称略・順不同。有効に使わせていただきます。 区社会福祉協議会 ☎(5662) 5557

2月28日(日)の東京マラソン2010に伴う交通規制 当日はマラソンコースを中心に都内各所で長時間の交通規制を行います。ご協力をお願いします。 ☎ 東京マラソン事務局 ☎(5320) 7483

2010 女性の健康週間講座

手話通訳あり

シリーズ 女性の健康

3月1日(月)から8日(月)は「女性の健康週間」です。この週間に向けて、女性のための健康講座を開催します。健康で生き活きと過ごすために、からだの変化や病気について考えてみませんか。希望する講座をお申し込みください。

☎ 女性センター ☎(5676)2455 / 健康推進課計画係 ☎(5661)2463



第1回 「更年期のお話」 ～いい迎え方、過ごし方～

☎ 2月17日(水)14時～15時30分
師 百合レディスクリニック院長・丸本百合子

第2回 「女性特有のがんのお話」 ～子宮がんと性感染症からあなたを守るために～

☎ 2月23日(火)18時30分～20時
師 まつしま病院院長・佐々木静子



第3回 「アンチエイジングのお話」 ～宝田恭子の口もとと美人エクササイズ～

☎ 2月27日(土)14時～15時30分
師 宝田歯科院長・宝田恭子

《場》 タワーホール船堀4階研修室

《定員》 各60人(申込順)

《申込》 2月2日(火)9時から電話またはファクシミリで、女性センター ☎(5676)2455・FAX(5676)2458(土曜、祝日、2月15日(月)・16日(火)を除く)

※一時保育があります(2歳以上の未就学児各10人。各回の1週間前までに要予約)。

40歳未満の方を対象に 区民健診が始まります

受診
無料

健康な毎日を送るためには、日々の健康管理が大切です。ほかに健診を受ける機会のない40歳未満の区民のみなさんは、この健診で健康チェックをしましょう。

☎ 健康推進課推進係 ☎(5661)2462

健康保険証など、本人確認のできるものを持って、直接、右表の会場へお越しください(予約不要)。

受付時間 13時～14時30分

☎ 昭和45年4月1日以降に生まれた区民(勤務先・学校などで健診を受診する機会のない方)

※40歳～74歳の方は特定健診、75歳以上の方は長寿健診の対象となりますので、受診できません。

☎ 尿検査、血液検査、血圧測定など

※採尿は当日会場でもできますが、ご希望の方には事前に専用の採尿容器を保健所・各健康サポートセンターでお渡しします。

※車での来場はご遠慮ください。

日程(2月)	会場
2日(火)	北葛西コミュニティ会館
3日(水)	小岩アーバンプラザ
4日(木)	清新町コミュニティ会館
5日(金)	総合体育館
6日(土)	葛西区民館
8日(月)	東部区民館
9日(火)	二之江コミュニティ会館
10日(水)	小松川さくらホール
12日(金)	鹿骨区民館
13日(土)	総合文化センター
17日(水)	東部区民館
18日(木)	小岩アーバンプラザ
19日(金)	葛西区民館
20日(土)	小松川さくらホール
22日(月)	東部区民館
23日(火)	清新町コミュニティ会館
24日(水)	葛西区民館
25日(木)	総合文化センター
26日(金)	小岩アーバンプラザ
27日(土)	鹿骨区民館



がん検診

種類・対象	受診方法・会場
胃がん[X線] 治療中・妊娠中(可能性含む)の方を除く	30歳以上 電話で予約し、江戸川区医師会医療検査センター(タワーホール船堀6階)へ
乳がん[超音波][触診] 授乳中・妊娠中(可能性含む)の方を除く	30歳以上 予約電話 ☎(5676)8818 =月～土曜 8時45分～17時(祝休日を除く)
子宮(頸)がん[細胞診] 体がんは医師が必要と認められた方に実施	20歳以上 診療日・診療時間内に区内指定産婦人科(区ホームページなどでご確認ください)へ
大腸がん[便潜血反応] 各会場検便の容器を受け取り、採便後、提出してください	40歳以上 ▷保健所・健康サポートセンター→月～金曜 ▷江戸川区医師会医療検査センター→月～土曜 ▷区内指定医療機関→診療日
肺がん[X線][喀痰細胞診] 妊娠中(可能性含む)の方を除く	50歳以上 直接、江戸川区医師会医療検査センターへ
前立腺がん[血液検査] 21年4月～22年3月に60・65・70歳になる方	50歳以上 直接、江戸川区医師会医療検査センターへ 月～土曜 { 9時～11時 13時～15時

◎年1回受診できます(子宮(頸)がんは2年に1回)。受診日は祝休日を除く。結果通知は1か月以内に郵送します。

☎ 健康推進課推進係 ☎(5661)2462

物忘れ相談

「物の名前がなかなか出てこない」「物をよく置き忘れる」など、物忘れが気になる方の相談に専門医が応じます。各会場へ電話でお申し込みください。

申込先・会場	日程(2月)	時間
健康サポートセンター	東部 4日(木)	9時30分から
	清新町 5日(金)	14時から
	なぎさ 10日(水)	
	小松川 17日(水)	13時30分から
	鹿骨 22日(月)	14時から
	小岩 24日(水)	9時から
葛西 25日(木)	9時30分から	

講演会 発達が気になる子どもの子育て支援

「言葉が遅い」「コミュニケーションが苦手」など、発達が気になるお子さんの子育てについてお話しします。



☎ 2月17日(水)10時～11時30分

☎ 未就学児の保護者ほか40人(申込順)

師 都立東部療育センター・堀江久子

場申 ☎ 2月2日(火)9時から電話または直接、なぎさ健康サポートセンター ☎(5675)2515

こころの健康相談

専門医が個別に相談に応じます。最寄りの各会場へ電話でお申し込みください。

申込先・会場	日程		時間	
	2月	3月		
健康サポートセンター	中 央	3日(水)	3日(水)	9時から
		25日(木)	—	14時から
		—	23日(火)	13時30分から
	小 岩	4日(木)	—	14時から
		—	12日(金)	14時から
	東 部	24日(水)	24日(水)	9時から
		4日(木)	11日(木)	9時30分から
	清 新 町	26日(金)	—	14時から
		5日(金)	5日(金)	14時から
	葛 西	—	10日(水)	9時30分から
		16日(火)	16日(火)	13時30分から
	鹿 骨	25日(木)	25日(木)	9時30分から
—		10日(水)	13時30分から	
小 松 川	22日(月)	29日(月)	14時から	
	17日(水)	17日(水)	13時30分から	
な ぎ さ	24日(水)	—	13時30分から	
	10日(水)	10日(水)	14時から	
—	—	24日(水)	14時から	

高血圧にご注意! 栄養士による個別相談(予約制)

日本人に最も多い病気といわれる「高血圧」。栄養士が個別に食生活改善のポイントをアドバイスします。来所できない方には、郵送による食事診断なども行っています。各会場へ電話でお申し込みください。

申込先・会場	時間	日程(2月)
健康サポートセンター	9時～12時	15日(月)・23日(火)
		3日(水)・17日(木)
		18日(木)・24日(水)
		2日(火)・16日(火)
		9日(火)・16日(火)
		4日(木)・16日(火)
	9時～12時	4日(木)・17日(水)
		10日(水)・24日(水)

高次脳機能障害専門相談会

頭部のけがや脳卒中などにより、「性格が変わってしまった」「外出先から戻れない」といった症状がある方が対象の相談会です。

☎ 2月19日(金)13時30分～15時30分

場申 ☎ 2月2日(火)10時から電話で、地域活動・相談支援センターかさい(中葛西2～8～3) ☎(5679)6445

精神保健講演会 ライフサイクルと精神疾患

成年期から熟年期に起こりやすい精神疾患と精神科の受診についてお話しします。

☎ 2月23日(火)14時～16時

☎ 区内在住の方50人(申込順)

師 都立精神福祉保健センター・須田潔子

場申 ☎ 2月2日(火)9時から電話で、江戸川保健所精神保健係 ☎(5661)2465

女性特有のがん検診 ～クーポン券の利用は3月31日(水)まで～

対象の方へクーポン券と検診手帳を21年9月に郵送しました。予約はお早めに。☎健康推進課推進係 ☎(5661)2462

印のあるものは直接会場へ(申印のあるものは要申し込み) 印のないものは無料

健康大好き



健康推進課
☎(5661)2462
健康サービス課
☎(5661)2466
保健予防課
☎(5661)2464

生活衛生課
(食品・環境衛生関係)
☎(3658)3177

健康サポートセンター
中 央☎(5661)2467
小 岩☎(3658)3171
東 部☎(3678)6441
清 新 町☎(3878)1221
葛 西☎(3688)0154
鹿 骨☎(3678)8711
小 松 川☎(3683)5531
な ぎ さ☎(5675)2515

◎特に記載のない場合、費用は無料です。

凡例 日時(日程)

時間

場所

内容

人定員(対象)

費用

講師

出演

持ち物

主催

共催

後援

協力

申し込み

問い合わせ

ホームページ

医学メモ 臓器移植 ~いのちの贈り物~

臓器移植は、病気などにより心臓や肺などの臓器が機能なくなった場合に、健康な臓器を移植して機能を回復させる医療です。以前は、重い心臓病や呼吸不全で臓器が機能なくなり、移植しか治療がない人たちは、外国に行って臓器移植を受けるか、移植を希望しながら亡くなっていました。

こうした中、平成9年10月に「臓器移植法」が施行され、臓器提供をする場合に限り、脳死を人の死とすることになりました。人の死は心臓の停止、呼吸の停止、瞳孔の散大の3つを確認して死の三兆候としてきましたが、医学が進歩し、機械などによって脳死状態でも心臓を動かすことができるようになりました。その後12年が経ちましたが、脳死による臓器提供者は86人とどまっております。移植を待ちながら亡くなる人が多いのが現状です。これまでは、臓器の提供は、意思表示カードやシールなどの本人の意思表示と家族の同意が必要でした。また、提供者になれるのは15歳以上のため、小児は外国で臓器移植を受けざるを得ませんでした。

しかし、昨年7月に「改正臓器移植法」が公布され、今年7月からは、臓器提供者の年齢制限がなくなり、本人の拒否がなければ、家族の同意だけで臓器の提供ができるようになります。臓器の移植により、大切な命が救われる方が大勢います。これを機会にみなさんも臓器移植について考えてみませんか。

◎これまでの医学メモは、江戸川区医師会ホームページでご覧になれます。

江戸川区医師会
(☎ http://www.edogawa-med.jp/)

新型インフルエンザ ワクチン接種

希望するすべての方が接種できるようになりました

1月18日から優先接種対象者以外の方(0歳の小児および19歳~64歳の基礎疾患を有しない方)のワクチン接種が開始され、すべての方が接種できるようになりました。希望する方は、事前に医療機関に予約し、接種を受けてください。



年齢によって接種回数が異なります

- ▷13歳未満の小児⇒2回
- ▷それ以外の方⇒1回

《☎》江戸川保健所新型インフルエンザ相談センター☎(5661)2475・FAX(3654)2401

肺炎球菌ワクチンの接種費用を一部助成

肺炎の予防と肺炎にかかった場合の症状の軽減に有効な予防接種の助成制度です。

▶ 65歳以上の方/40歳~64歳で、内部障害による身体障害者手帳1級をお持ちの方
※区内指定医療機関でのみ実施。

助成額 接種費用のうち、4,000円を助成

次の方は接種費用が免除または一部助成されます
接種前に、下表の各窓口で申請してください。

接種費用	対象となる方	申請窓口
免除	生活保護受給中の方 中国残留邦人等支援給付受給者 住民税非課税世帯	生活援護第一課 生活援護第一課 葛西分室 生活援護第二課 江戸川保健所 各健康サポートセンター
一部助成(1回1500円を助成)	1歳~中学3年生 1歳未満の保護者	

◎免除または一部助成の対象者の接種方法

必ず事前に申請窓口にある申請書に記入し、接種票の交付を受け、区内受託医療機関で予約の上、接種してください。

※区で発行する接種票は、区内受託医療機関でしか使用できません。

※区外で接種した方は、接種費用の償還払いが受けられますので、お問い合わせください。

冬の食中毒にご用心!

食中毒の予防方法

食中毒を防ぐために、以下のことを実践しましょう。

- ①食品を十分に加熱して食べる
- ②手は石けんを使って流水で丁寧に洗う
- ③調理器具類の洗浄・消毒を徹底する
- ④釣ったり、もらったりしたフグを自分で調理して食べることは、絶対にしない



生肉を食べないで

生肉には、冬でも食中毒の原因となる細菌が付いていることがあります。

肉やレバーなどを生で食べることはやめましょう。



食中毒は年間を通して発生しています。特に、寒い時期の食中毒としては、ノロウイルスやフグの毒によるものがあります。予防のため、次の点に注意しましょう。

☎ 生活衛生課 ☎(3658)3177

家族がノロウイルスに感染したら

ノロウイルスによる感染性胃腸炎が増加しています。ノロウイルスは感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。特に乳幼児や高齢者は、症状が重くなる場合があります。

家庭内での注意点

- ①タオルを共用で使わないようにしましょう
- ②家族みんなが触れる場所(ドアノブなど)を消毒しましょう
- ③おう吐物や便を処理するときはよく換気し、手袋・マスク・エプロンを着用しましょう
- ④汚物はペーパータオルなどでぬぐい取り、ビニール袋に入れて処分しましょう

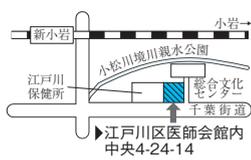
※消毒液(塩素系漂白剤など)は、使用上の注意を確認の上、使用してください。

休日急病診療

- ◎診療時間⇒9時~17時(急病のみ受け付け。往診は不可)
- ◎外科は救急病院(「平成20・21年度くらしの便利帳」182ページ参照)をご利用ください。
- ◎当番医(変更になる場合もあります)、医療機関の案内は下記のところで行っています。聴覚に障害のある方はファクシミリをご利用ください。
- ▷テレホンセンター=日曜・祝休日9時~17時
☎(3651)5270/FAX(3654)4902
- ▷東京消防庁救急相談センター=24時間
・携帯電話・PHS・プッシュ回線⇒☎#7119
・ダイヤル回線⇒☎(3212)2323
- ▷東京都保健医療情報センター「ひまわり」=24時間
☎(5272)0303/FAX(5285)8080

江戸川区医師会休日・夜間急病診療所

- ◎診療科目⇒小児科・内科
- ◎診療時間⇒①日曜・祝休日9時~17時/②毎日21時~翌朝6時
- ◎問い合わせ⇒①☎(3655)5151/②☎(3651)5270

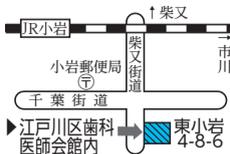


休日急病当番医

- 2月7日
- 小—葛西小児科 東葛西6-23-17 ☎(5675)2501
 - つちだクリニック 江戸川1-1 ☎(0120)950214
 - 内—小岩診療所 北小岩6-8-13 ☎(3673)2857
 - 小—玉置医院 南小岩3-8-1 ☎(3657)0266
 - 内—青木クリニック 宇喜田町1039-1 ☎(5878)3063
 - 眼—篠田眼科クリニック 西小岩1-18-12 ☎(3650)5324
 - 耳鼻—赤上医院 南小岩7-18-13 ☎(3657)1435

休日歯科応急診療

- 2月7日
- ◎診療時間⇒9時~17時
 - ◎電話またはファクシミリで予約のうえ、16時30分までにお越しください。
 - 休日専用☎・FAX(3672)8215



休日応急当番接(整)骨院

- ◎施術時間⇒9時~17時
- 2月 金子整骨院 東小松川2-28-32 ☎(3651)1108
- 7日 江原接骨院 東小岩4-20-5 ☎(3672)1771
- ◎受診の際は必ず健康保険証などを持参してください。

神経難病相談

- ☎ 3月4日(木)13時30分~15時
- ☑ 専門医による診察・療養相談
- ▶ パーキンソン病・進行性筋萎縮症などの神経難病やその疑い(しびれ、麻痺、歩行・言語障害など)のある方5人程度(申込順)
- 場申問 2月2日(火)~5日(金)・8日(月)の9時~17時に電話で、江戸川区医師会☎(3652)3166

インフルエンザにかかったかな?と思ったら

受診する前に医療機関に電話で連絡し、受診方法などの指示を受けてから、マスクを着用して受診しましょう。



発行/江戸川区 編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652) 1151(代表) FAX(3652) 1109 ホームページ http://www.city.edogawa.tokyo.jp/

くすのきカルチャー教室 生徒募集

区では、熟年者のみなさんが趣味を活かし教養を高め、生き生きとした毎日を過ごしていただけるように、くすのきカルチャー教室を開講しています。

この機会に、新たな出会いと発見をしてみませんか。

☎ 中央くすのきカルチャーセンター ☎(3652) 3911



☑ 4月から1年間⇒月3回（1回2時間）程度の全36回 ※ただし、コースは月2回程度の全24回。

☑ 60歳以上（22年4月1日(木)現在）で、区内在住の方

☑ 受講料は全科目無料 ※教材費は実費負担(右下表のとおり)。

受付期間
2月1日(月)～3日(水) 9時～17時
申し込み専用電話
☎(3655) 2333

●申し込みは、上記の専用電話で受け付けます

- ▶ 申し込みの際、ご希望の教室番号(下表参照)をお伝えください。
- ▶ 申し込みは一人1教室、重複申し込みは無効です。一度修了した科目の再受講はできません。
- ▶ 受け付けは先着順ではありません。

電話のかけ間違いにご注意ください。

◎申し込み多数のときは公開抽選（2月7日(日)）を行います。

◎抽選後、申し込み者全員に「受講決定」「補欠」「落選」のいずれかをお知らせするハガキを送付します。

◎受付期間内で、応募が一定数に満たない教室は、実施しない場合があります。

●定員に満たない教室は、2月28日(日)まで追加で受け付けます。

▷ 2月10日(水)まで⇒上記申し込み専用電話へ

▷ 2月11日(祝)以降⇒中央くすのきカルチャーセンターへ



22年度募集教室一覧

※定員は各教室とも32人です。 ※茶道は正座ができなくても受講できます。

中央くすのきカルチャーセンター 西小松川町34-1				小岩くすのきカルチャーセンター 東小岩2-6-22				葛西くすのきカルチャーセンター 宇喜田町191						
曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時	曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時	曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時
月	1	園芸	5	ペン習字	月	32	ペン習字	34	つまみ画	月	55	書道	58	ペン習字
	2	民謡				33	俳句	35	民謡舞踊		56	ABCからの英会話	59	詩
	3	ABCからの英会話						36	民謡舞踊		57	日本古典文学		
	4	はじめての中国語												
火	6	ペン習字	8	手茶	火	37	ペン習字	39	書道	火	60	水墨画	62	ペン習字
	7	押し花	9	詩		38	民謡	40	道芸		61	ウクレレ	63	民謡舞踊
			10	コーラス										
			11											
水	12	短大	15	俳句	水	41	詩	42	書道	水	64	はじめての中国語	66	手民
	13	正琴	16	実践英会話				43	染色の花と盆栽		65	パステル画	67	芸謡
	14	ウクレレ	17	フラワーアレンジメント										
木	18	パステル画	21	民謡舞踊	木	44	ABCからの英会話	46	ペン習字	木	68	園芸	70	民謡
	19	水彩画	22	コーラス		45	フラダンス	47	水墨画		69	ペン習字	71	実践英会話
	20	はがき						48	民謡					
金	23	民謡	25	ペン習字	金	49	ウクレレ	51	園芸	金	72	書道	74	茶道
	24	表装	26	水墨画		50	水彩画	52	ABCからの英会話		73	ペン習字		
			27	パンフラワー										
土	28	木版画	29	書道	土	53	日本古典文学	54	レザークラフト	土	75	彫はがき	77	ABCからの英会話
			30	ペン習字							76	金絵	78	フラダンス
			31	コーラス										
東部くすのきカルチャーセンター 西瑞江2-30 (下鎌田西小学校内)				小松川くすのきカルチャーセンター 平井3-3-1 (平井南小学校内)				鹿骨くすのきカルチャーセンター 篠崎町8-12-8 (篠崎第四小学校内)						
曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時	曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時	曜	教室番号	9時～11時	教室番号	12時～14時
月	79	水墨画	80	書道	月	87	水彩画			月	93	書道		
火			81	七宝焼	火			88	ABCからの英会話	火	94	園芸	95	ペン習字
			82	民謡										
水			83	ペン習字	木	89	手芸	90	書道	水			96	盆栽
木			84	手芸	金			91	ペン習字				97	民謡
金	85	ペン習字	86	水彩画				92	民謡	金			98	手芸

教材費	
科目	金額
フラワーアレンジメント	月 7,000円 ※花代(1回2,000円程度)を含む。
表装	月 2,700円
押し花	月 2,500円
七宝焼	月 2,200円
つまみ画・レザークラフト・茶道	月 2,000円
手芸	月 1,800円
パンフラワー・染色の花と盆栽	月 1,700円
盆栽	月 1,500円
彫金	年 1万3,000円
パステル画・水彩画	年 1万2,000円
書道・木版画	年 6,000円
水墨画	年 5,000円
ABCからの英会話・実践英会話	年 4,500円
園芸・ペン習字・俳句・はがき絵	年 4,000円
短歌・日本古典文学・はじめての中国語	年 2,500円
民謡舞踊	年 2,000円
民謡・詩吟・コーラス・大正琴・ウクレレ・フラダンス	年 1,500円
※大正琴をお持ちでない方は4万円程度、ウクレレをお持ちでない方は3万円程度が別途必要。	

ひったくり要注意!

道路を歩くときはバッグなどを建物側に持ち、自転車のカゴには「ひったくり防止カバー」を取り付けましょう。 ☎環境推進課推進係 ☎(5662) 1991